

「国際発表実践演習」履修の手続き

概要：

本科目は、学生が国際研究セミナーに参加、研究発表を行うことにより、国際的研究交流をはかることを目的としています。

まず、合意形成学特別教育研究コースのいずれかに履修登録を行い、さらに、「国際発表実践演習（第一または第二）」の履修申告を行った後に、「国際発表実践演習 発表申請書（様式3）」を作成・提出してください。申請内容の本科目での単位認定の可否が審査されます。単位認定が可と判断された後、発表を実施してください。帰国後、「国際発表実践演習 発表報告書（様式4）」を作成・提出し、あわせて、報告会でのプレゼンテーションを行うことで、本科目の単位取得が可能となります。

成績評価：

発表申請書（20%）、報告会でのプレゼンテーション（40%）、発表報告書（40%）により判断します。

履修の条件：

本科目は、「合意形成学特別教育研究コース（コース長：猪原健弘教授、コース Web サイト：<http://www.ipcob.org/course/>）」のコース指定科目であり、このコースの履修生のみが履修可能である。これらのコースの履修方法や修了認定方法など詳細については、各コース Web サイトを参照のこと。さらに不明な点がある場合は、コース運営事務局 courses_at_valdes.titech.ac.jp（_at_ を @ に変更してください）宛に問い合わせること。

履修・単位取得の流れ

1. 合意形成学特別教育研究コースに履修登録をする（コースに申請書を提出）。
2. 「国際発表実践演習」の履修登録をする（教務課に履修申告書を提出）。
3. 「国際発表実践演習 発表申請書（様式3）」を作成・提出する。
4. 単位認定の可否の審査（審査結果はE-mailで通知）
5. 発表を実施する。
6. 「国際発表実践演習 発表報告書（様式4）」を作成・提出する。
7. 報告会でプレゼンテーションを行う（報告会は、発表後、随時開催）。
8. 発表申請書、報告会でのプレゼンテーション、発表報告書に基づき成績が評価され、合格であれば単位取得。